

ひの市民活動団体連絡会ニュース18号

平成22(2010)年5月15日
 発行：ひの市民活動団体連絡会
 会長 梁瀬 悦司
 編集：広報部会
 〒191-0012 東京都日野市日野 1369-27
 Tel / FAX. 042-581-6144
 E-mail: hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp
 URL: //hinokaturen.sakura.ne.jp/index.htm.

ひの市民活動団体連絡会 第16回 通常総会報告

平成22年4月4日(日)午後2時から、ひの市民活動団体連絡会第16回通常総会がひの市民活動支援センター2階会議室で開催しました。総会には加盟団体38団体中委任状提出団体7団体を含め、28団体が参加しました。また、日野市役所から地域協働課松本課長、尾崎さん、下田さんが参加して下さいました。

佐藤美千代さん(ひの・まちの生ごみを考える会)が議長に選ばれ、平成21年度の活動報告・決算・会計監査報告と平成22年度の活動計画・予算案に関して、各担当から報告があり、討議の結果提案どおり承認されました。その他コミュニティカフェプロジェクト(吉野リーダー)ふるさと納税制度検討プロジェクト(湯口リーダー)について状況報告がありました。事務局は、山本事務局長、山崎事務局員の留任が湯口世話人から報告され、「委嘱状」を手渡しました。

ねんも公園の清掃参加団体の会費(3000円)と不参加団体の会費(5000円)の較差是正についての意見が出され、会費の改定については、各部会で話合った内容を世話人会で検討し、総会に諮ることになりました。

(会長 梁瀬悦司)



《会長の抱負》

今後とも現状に満足せず、どうしたらより良い活動ができるかを考え提案し意見を聞き、改善していきたいと思えます。



～平成22年度 世話人・会計監査のご紹介～

【世話人】

会長・事業部会長 梁瀬悦司 (NPO法人ドゥタンクたまじん)
 副会長・運営部会長 吉野吾郎 (多摩IT普及会)
 会計 湯口裕 (NPO法人福祉カフェテリア)
 広報部会長 落合裕子 (NPO法人共働事業所あいあむ)
 中尾ひろえ (まちづくりフォーラム・ひの)
 中川節子 (NPO法人映像支援隊)
 永石隆宏 (NPO法人TAMAFP研究会)
 須子雅子 (NPO法人市民サポートセンター日野)

【会計監査】

上條良住 (労働紛争解決研究会)
 上條良住 (労働紛争解決研究会)
 山崎恵子 (NPO法人日野子ども劇場)

「連絡会ニュース」の原稿募集!

広報部会では、『連絡会ニュース』を年4回(3ヵ月ごと)発行しています。連絡会の活動や行政(日野市)からの発信のほか、日野市内で活躍する加盟団体の紹介や活動に役立つ情報を集めて編集しています。広く市民の皆様のニュースを読んでのご感想やご意見をお待ちしています。また、掲載したい記事などありましたら下記までお願いいたします。

連絡会事務局 hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp

平成21年度 一般会計決算

収入の部	市受託対象	市受託対象外	合計
会費収入		141,000	141,000
会費収入		141,000	
受託収入	1,215,675	191,716	1,407,391
日野市受託料	1,215,675		
公園清掃受託料		191,716	
雑収入		454,623	454,623
PT補助金（ふるさと納税）		131,000	
イベント出店売上げ		162,810	
金曜サロン		37,500	
預かり金（入居団体光熱費）		115,970	
雑収入		7,343	
年度内収入合計	1,215,675	787,339	2,003,014
前期繰越金	0	622,263	622,263
合計	1,215,675	1,409,602	2,625,277

支出の部	市受託対象	市受託対象外	合計
運営部会関係	1,046,883	566,108	1,612,991
支援センター管理・運営関連費	1,046,883	116,521	1,163,404
事務員人件費	975,021		975,021
文具・消耗品	30,742	116,521	147,263
通信費	41,120		41,120
加盟団体交流費		20,310	20,310
センター・イベント出店		172,550	172,550
会議費		45,000	45,000
預かり金（入居団体光熱費）		115,970	115,970
雑費		95,757	95,757
事業部会関係	78,540	79,388	157,928
セミナー開催費	10,000		10,000
研修費	17,540		17,540
団体パネルデジタル化	6,000		6,000
金曜サロン開催費	45,000	79,388	124,388
広報部会関係	90,252	0	90,252
インターネット関係費	63,750		63,750
紙媒体ニュース発行費	26,502		26,502
プロジェクト		185,641	185,641
ふるさと納税調査		185,641	185,641
年度内支出合計	1,215,675	831,137	2,046,812
次期繰越金	0	578,465	578,465
合計	1,215,675	1,409,602	2,625,277

平成21年度 特別会計決算

収入の部	
シニア携帯電話講座	353,000
受講料収入	128,000
補助金収入	225,000
事業収入合計	353,000
前期繰越金	160,683
収入合計	513,683

支出の部	
シニア携帯電話講座	253,649
講師謝礼	209,000
テキスト代	21,200
通信費	19,160
事務管理費	4,289
年度内支出合計	253,649
年度内収支差額	99,351

平成22年度 一般会計予算

収入の部	市受託対象	市受託対象外	合計
会費収入		148,000	148,000
会費収入		148,000	
受託収入	1,243,295	190,000	1,433,295
市民活動支援活動受託料	1,243,295		
公園清掃受託料		190,000	
雑収入		372,000	372,000
金曜サロン懇親会参加費		42,000	
イベント出店売上げ		200,000	
預かり金（入居団体光熱費）		120,000	
雑収入		10,000	
年度内収入合計	1,243,295	710,000	1,953,295
前年度繰越金	0	578,465	578,465
合計	1,243,295	1,288,465	2,531,760

支出の部	市受託対象	市受託対象外	合計
連絡会全体	13,000	40,000	53,000
NPO中間支援組織交流費	3,000		3,000
研修費	10,000		10,000
センターまつり		40,000	40,000
運営部会関係	1,107,295	649,600	1,716,895
支援センター管理・運営関連費	1,067,295		1,067,295
事務人件費	989,295	157,600	1,146,895
事務用品等	78,000	80,000	158,000
通信費	40,000		40,000
加盟団体交流費		20,000	20,000
イベント出店経費		200,000	200,000
会議費（世話人会）		42,000	42,000
預かり金（入居団体光熱費）		120,000	120,000
雑費		30,000	30,000
事業部会関係	47,000	42,000	89,000
NPOフォーラム開催費	5,000		5,000
セミナー開催費	12,000		12,000
金曜サロン開催費	30,000	42,000	72,000
広報部会関係	76,000	60,000	136,000
パンフレット作製費		60,000	60,000
インターネット関係費	50,000		50,000
紙媒体ニュース発行費	26,000		26,000
プロジェクト	0	67,000	67,000
コミュニティーカフェPT		30,000	30,000
ふるさと納税PT		37,000	37,000
年度内支出合計	1,243,295	858,600	2,101,895
次年度繰越金	0	429,855	429,855
合計	1,243,295	1,288,455	2,531,750

…… 定期総会に参加して ……

現在「連絡会」は、日野市内で活動する団体がそれぞれの活動に追われる中であっても力をあわせて運営している。「連絡会」が中間支援組織としてその力を発揮するには、財源確保は不可欠である。と同時に、連絡会に加盟する団体にとってのメリットを大きくすることが必要だと思う。

厳しい時代の今だからこそ、中間支援組織としての在り方が問われていると感じた。

（広報部会 中川ひろみ）





ふるさと納税制度に関するアンケート調査結果



ひの市民活動団体連絡会は、昨年末いわゆる「ふるさと納税制度」に関するアンケート調査を行い、オピニオンリーダー的立場にある市民の方々 516 名に郵送で調査票を送り、257 名からの回答を得ました。

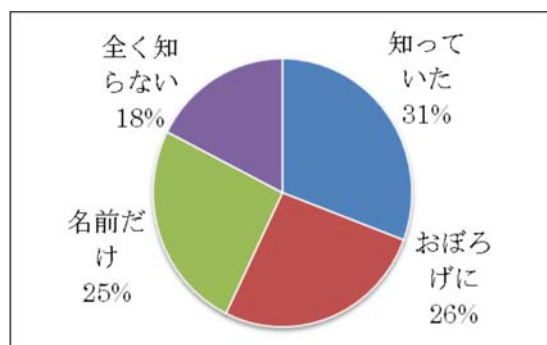
アンケートの設問は、制度の知名度に関するもの、制度の広まりに対する賛否を問うもの、寄付に応じる条件を問うもの、寄付の使途の希望を問うものなど、7項目からなっています。以下にアンケート結果の主な点を報告します。

1. ふるさと納税制度に関する認知度

「あなたは、以前からふるさと納税制度という制度を知っていましたか。」

回答者の31%が制度を「知っていた」と回答。「おぼろげに知っていた」と回答した人26%を含めると57%の人が制度について何らかの知識を持っている。「全く知らなかった」との回答は全体の18%で、多くの人が少なくとも名前は知っていたと思われる。

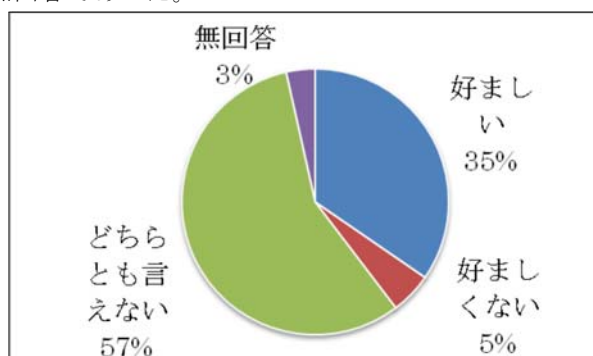
また、ふるさと納税制度に関する知識を持っている人が全体の57%と多いのに対して、日野市が寄付を募っていることを知っている人は12%と少なかった。自由意見記載欄でも「もっとPRをする必要がある」とする意見が多かった。



2. ふるさと納税制の普及に対する是非の意見

「あなたは、ふるさと納税制度が広まることについてどう思いますか。」

ふるさと納税制度が広まるのが「好ましい」とする人は全体の35%、これに対し「好ましくない」とする人は5%であり、「好ましい」とする人の方が圧倒的に多い。その一方、57%の人が「どちらとも言えない」との回答、3%無回答であった。



「好ましい」と回答した理由の代表的なものは次のとおりである。

「市の事業や行政に対する関心度が深まる。」

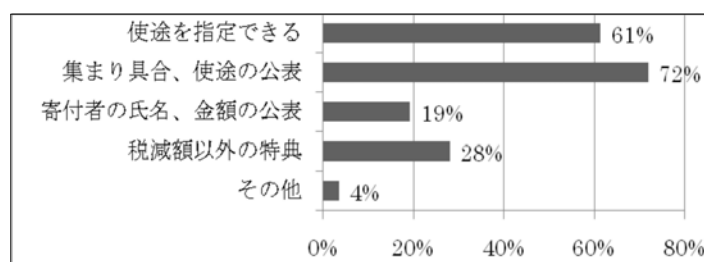
「自分の納めた住民税の使い道まで関心が高まり、より市民としてできることを考えるようになる。」

「応援してもらうために街づくりが工夫されるようになるから。」

3. ふるさと納税制度に応じる条件

「あなたは、ふるさと納税制度がどのように変われば寄付呼びかけに応じようと思いますか。」

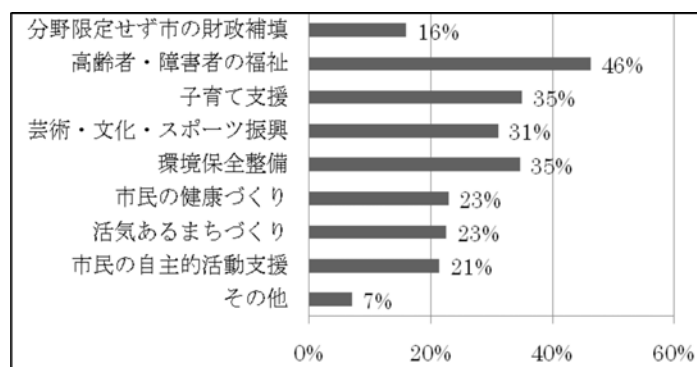
「集まり具合や使い道の公表」と「使い道を指定できる」を希望する人がそれぞれ72%、61%を占め共に際立っている。



4. 寄付金の使途に関する意見

「あなたは、ふるさと納税制度がどのような目的に使用されるのがよいと思いますか。」

高齢者・障害者の福祉」を選んだ人が全体の46%で最も多く、「子育て支援」と「環境保全整備」がそれぞれ35%であった。



(ふるさと納税制度PT リーダー 湯口裕)

地域協働課から

「公民協働 ～まちの将来を見据えて～」



日野市では、平成22年度の市政テーマとして、「公民協働 ～まちの将来を見据えて～」を掲げています。まちの将来を思い、市民としての権利と責務を自覚した、いわゆる公民の方々とは行政が力を合わせて、市政を進めていきます。

これに基づき、主要な行政課題を大きく7つの分野にまとめ、力を入れて取り組んでいきます。

- 1 ともに創る参画と協働のまち
- 2 ずっとこのまちで生きる健康・福祉政策の充実
- 3 子どもと子育て世代が輝くまちづくり
- 4 安全・安心な子どもの学び環境の整備
- 5 ともに進める環境にやさしいまち
- 6 快適で安全に暮らせるまちづくり
- 7 地域の魅力を活かした活気のあるまちづくり

まちづくりの担い手である公民と行政の協働により、公共サービスにおけるそれぞれの役割を明らかにするとともに、真に行政が手を差し伸べなければならない「社会的弱者」に対するセーフティネットを充実し、将来を見据えた持続可能なまちづくりを進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



◇◆事務局だより◆◇

1. 平成22年度の事務局員

平成21年度に引き続き、山本・山崎の担当となります。

2. 更新書類の提出

平成22年度の会員更新書類の提出をお忘れの団体は早急に提出をお願いします。

3. ひの市民活動支援センター大掃除

5月23日9時から「ひの市民活動支援センターの大掃除」を行います。

掃除終了後に懇親会を予定しています。掃除・懇親会とも各団体複数人数参加大歓迎です。

会議で討議する・しない話題、連絡会に無関係の話題でも会員同士の意思疎通を図る場としての懇親会設定ですので、参加をお願いします。



4. ねんも公園の除草

会員団体の全員で行う、「ねんも公園の除草」は6月13日9時からです。

直接ねんも公園集合となります。作業は午前中を予定していますが、終了次第解散です。

持ち物は不要です。手ぶらでお集まり下さい。

5. 支援センターの利用について

○事務局及び事務所利用団体の保管物事故防止のため、事務局駐在時以外の時間帯に講座室利用の場合は、玄関と中扉、2階会議室を利用する場合は中扉をそれぞれ施錠し鍵をキーボックスに戻すようお願いいたします。

○施設利用は、会員限定なので、連絡会会員の団体名を記入して利用すること。

○施設利用後の点検を確実にして、切り忘れなどが無いようにすること。

(事務局 山本・山崎)

編集後記

2010年度の総会が終了しました。広報部会は連絡会ニュース・ホームページ・ブログを通じ連絡会と加盟団体の活動を発信しています。特にブログは掲載と同時に日本、いや世界中の人々が見ることができ、スーザン・ボイルさんのように一夜にしてスターになる場合もあります。加盟団体のイベント情報をお待ちしています。(NPO法人シニアネットクラブ 久保)